

クターである。その人が、なんとムコネット(もうみんな知っているよな?)ムコネットのこと。知らねえやつは至急、www.muconet.jp(の発起人だんだんだよ。まず発起人に会おうと思つたら、その人がオレにムコ多糖症に関心を持つツキカケをくれたテレクターだとは。ラスト的にいえば、それはシャイガイダンス(神の教えだと思つよ。そんでいろいろ話してきたわけよ。何が彼らを苦しめてるのかをやつて。オレはどっぴあす。ビートルズに聞



ムコネットの発起人 湯浅さんに会った!

ムコネットの湯浅さんと対談した。そのことを報告しておこう。湯浅さんは、オレがムコ多糖症を知りツキカケになつたVドキュメンタリー番組のディレ

若旦那です!今回も「まんかましてよかですか?」さて、今回は何に「まんかましてよかですか?」前回に引き続きムコ多糖症に苦しんでる子たちを救うために、ヤツラを苦しめてるヤツラに「まんかましてよかですか?」ってやろうかと思つたけど、いいですか?

アメリカの郵便事業と簡易保険事業を日本に参入させたいから、こじあけてくれつて、ヤクザみたいな要求なんだ。それが通つてしまつたのは、まんまとマスコミにあおられて自民党圧勝なんじゃないの産物だよ。で、次の狙いは、医療保険なんだよ。日本の医療保険っていうのは世界でもモデルケースとして扱われてるほどの優秀な制度なんだ。貧富の差なく同じ治療を受ける、みんな当たり前のことだと思つてるけど、これは日本が自慢していいくらいいい制度

いてみた。厚生労働省が悪いの?それともマスコミ? 小泉さんのやろうとしてることは第三のムコ多糖症を作ることを加速してるよな?

どういふことか説明するよ。小泉さんは郵政民営化したんか?あれの本当の狙いは、簡単に言えば、アメリカ様が

ムコネットの発起人に会ったぞ!

反骨の精神で社会に歌で立ち向かえ!!

若旦那の

第二章 第三回

ゴーマンかましてよかですか

第2章に突入している若旦那の『ゴーマんかましてよかですか』若旦那はムコ多糖症の患者のため何か出来ないか、ということに動き出している。今回はムコ多糖症の患者のことをよく知るために、ムコ多糖支援ネットワーク「ムコネット」の湯浅さんに会った。



う良心を持っている国民が少ないんですよ。たしかに周りを見回すと日本人は自分だけに一生懸命になりすぎてる。中がよければいいという価値観が世の中はびこっている。みんな夢でんでんだ? 真剣に考えすぎやなくて、何にもみえなごんな人のことなんか見えてねえんだ。びびりかいた子も見ないけど、自分よりかわいそうだな見たら、自分で幸せだなんて思えるだろう!? 今の社会は、かわいそうな子に目がいかな。だからみんな血相変えて夢ばつかさしてんだ。自分が何に向いてるか、そんなに大事ですか? ちよこはつちやむばつかじゃなくて与え

なんだ。その当たり前があと数年したら壊される。多分医療保険も民営化でアメリカの企業を参入させることになる。日本の保険ビジネスをアメリカの保険会社がのこるつもりなんだ。国がやてる医療保険を民間に移行させるってことは、価格競争させて、わけわからないアメリカの保険屋のマーケットになつてしまふことなんだよ。日本生命とか東京海上しつかりしろよ! 保険をばらえない貧乏人、治療ができないんだぜ! まあアメリカがすでにそうやってるけど、そんなんじや、ムコ多糖症の人はどうなっちゃうんだ!? 金持ちしか生きる権利がないのかよ!? まあそんなことを湯浅さんにぶつけてみた。



る人になつてみれば? 多分湯浅さんが言いたいことは、そういう事なんだと思う。これはみんなに言つてるけど、本当は一年くらい前までのオレに言つてやりたんだ。オレは湯浅さんのTV番組をみて、こつと思つたんだ。

できることをやらせないで 彼らの前で歌うてかかない

「でもその社会を作ってるのは、我々国民なんです。でもアメリカは国民の意識が日本と違って、いって、ひとりでも生きることがあるなら、その治療薬を国民がしっかりと開発しなければいけない。今、この日本はそういう良心をもつて、今、この日

湘南乃風 NEW アルバムがついにリリース!!

若旦那がバクバクを捲る湘南乃風がついにNEWアルバム(ムロ+ロップ)大ヒット中の『純恋歌』を収録した2年ぶりの3rdアルバム。絶対チェックすべし! TOYS FACTORY(8.30 OUT)